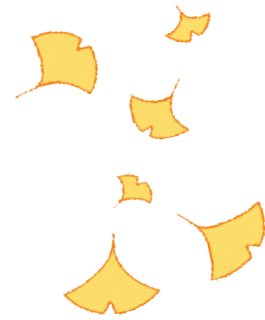


●●●● 中堅基礎研修 グループ① ●●●●

令和元年度中堅基礎研修の2日目を、
グループ①:10月7日(月)・グループ②:10月28日(月)に開催致しました。

研修のスケジュールは、下記の通りです。

認知症ケアで認知症を体験したり、リスクマネジメントでは『なぜ事故が起きるか』を仕組みで考えてみました。
看取りケアでは、『看取り難民』についてや、亡くなるまでの経過を学びました。
1月に開催されます3日目の研修では、筆記試験と実技試験があります。
皆さん、真剣な表情で座学や実技の練習に取り組んでいました。



9:00~10:00	高齢者に多い病気②
10:00~11:30	認知症ケア
11:30~12:30	休憩
12:30~14:00	リスクマネジメント
14:00~15:30	終末看取りケア
15:30~17:30	実技課題の説明(入浴・食事・排泄)



《 研修担当の独り言 》
実技課題の説明では、長く現場で活躍されているケアワーカーさん達も、緊張していました。
『テスト』を意識すると、皆そうなりますが、「私は本番に強い！」と思うだけで違うそうです。
いわゆるマインドコントロールですね！！

●●●● 令和元年度 第2回合同園内研修の開催 ●●●●

令和元年10月7日(月)19時～20時、令和元年度 第2回目の合同園内研修を開催致しました。

今回は、『特定処遇改善加算』についての説明です。
なかなか理解することが難しい制度ですが、しっかりとした説明があり、参加した職員からはよく理解できたとの声がありました。

「自分たちのもらう給与がどうなるか」ということも重要な事ではありますが、
国が介護事業をどの方向へ導こうとしているのか、
介護従事者をどう位置付けたいと考えているのか等、
職員の皆さんご自身なりにしっかりと考えたり感じ取ったり出来たのではないかと思います。



《 研修担当の独り言 》
色々複雑な制度なので、その時は理解できてもすぐに忘れてしまう・・・歳ですね(^_^)

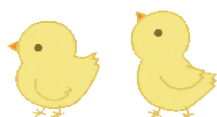
●●●● 石内 医療自主勉強会 ●●●●

令和元年10月16日(水)、石内慈光園で第2回目の医療自主勉強会が行われました。

この日は、「身近な精神・発達障害」について、三和地域包括支援センター センター長の黒木が講師を務めました。

最近良く聞く“大人の発達障害”ですが、今回は子供や大人という区別なく、精神障害や発達障害についての基本的な知識が、
ぎゅっと詰まった1時間となりました。

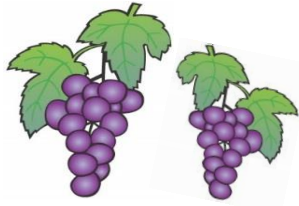
あまり勉強会で取り上げたことの無い内容だったので、参加者も多く、皆真剣に話に耳を傾けていました。



《 研修担当の独り言 》
最後に、色々な発達障害の方々が何を感じているのかを伝えるDVDが流れました。もっと沢山の方に見て頂きたいと思う、とても良い内容でした。

●●●● 慈光園 * 医療自主勉強会 ●●●●

令和元年10月23日(水)、慈光園(高取)で第2回目の医療自主勉強会が行われました。今回の内容は「感染症について」です。講師には、広島共立病院 感染管理認定看護師の山下様にお越し頂きました。



特に昨年度園内でも感染症が流行したこともあり、現場の職員にとっては関心の高いテーマだったようです。インフルエンザやノロウイルスについて詳しくお話を頂き、予防の観点からも色々なアドバイスを頂きました。

とても勉強になりました。

《 研修担当の独り言 》

昨年のインフルエンザの猛威を思い出しました。

次男の通っている保育園では、約140名の園児のうち、28名がインフルエンザで休んでいるという日がありました。もちろん、治って戻ってきている子供もいるので、園内の子供の殆どが感染したと

いう年でした。さて我が家の次男坊ですが……

乗り切った?と思った頃に遅ればせながらで罹りました。。。

